

株主通信 (第81期 第3四半期)

株式会社 電業社機械製作所

証券コード 6365

2015年4月1日～2015年12月31日

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当第3四半期連結累計期間における受注状況は、大型案件受注があった官需、海外の両部門がともに好調なうえ、国内民需部門も順調に推移いたしました。同連結累計期間における売上高、営業利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期を下回る結果となりましたが、順調な受注状況を踏まえ通期受注総額206億円の達成に注力するとともに、売上高180億円、営業利益9億10百万円、親会社株主に帰属する当期純利益6億70百万円の達成に努めてまいります。

2015年度の課題の一つである海外の営業および生産拠点の充実に関しては、当社が注力しているオイル&ガス市場等の中心である中東地域に中核営業拠点としてアブダビ支店を開設し、本年2月から活動を開始しました。また、2017年度上期稼働予定であるインド生産拠点の建設も着実に進行中です。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2016年3月

代表取締役社長

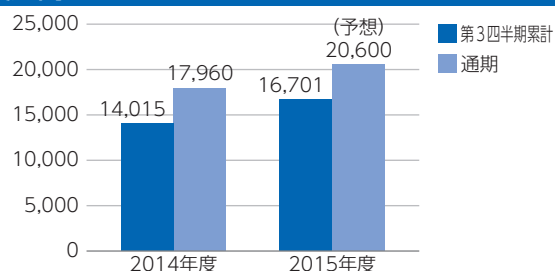
土屋 忠博



連結業績ハイライト

(単位：百万円)

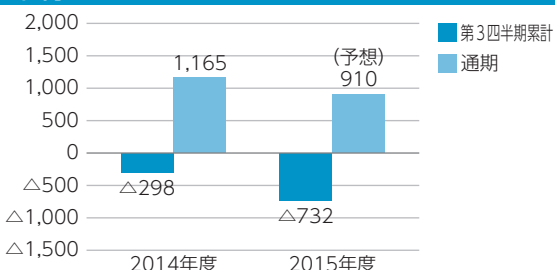
■受注高



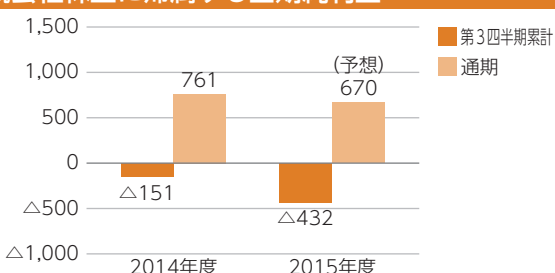
■売上高



■営業利益



■親会社株主に帰属する当期純利益



事業の概況

受注状況

大型ポンプ案件の受注があった官需部門と大型送風機案件の受注があった海外部門がともに好調なうえ、国内民需部門も順調に推移し、前年同期を大きく上回る119.2%の167億1百万円となりました。

売上高

売上高につきましては、前年同期に対し官需向け、国内民需向けが増加しましたが、海外向けが減少しました。その結果、売上高全体では前年同期に対し93.9%の77億89百万円を計上しました。

当社グループの売上高は、公共事業物件の割合が高いため連結会計年度末に集中する季節性を有しております。

損益状況

利益率の良い売上物件に恵まれた前年同期に対して売上総利益が4億64百万円減少したことから、営業損失は7億32百万円（前年同四半期営業損失2億98百万円）、経常損失は5億93百万円（前年同四半期経常損失2億17百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は4億32百万円（前年同四半期親会社株主に帰属する四半期純損失1億51百万円）となりました。

業績予想

通期の業績予想につきましては、売上高は前回予想（平成28年3月期第2四半期決算短信における通期連結業績予想）と同じ180億円ですが、利益面では一部の案件で原価が増加することなどにより、営業利益9億10百万円、経常利益10億60百万円、親会社株主に帰属する当期純利益6億70百万円と、前回予想から減少する見込みです。

アラブ首長国連邦にアブダビ支店を開設

アラブ首長国連邦の首都アブダビに支店を開設し、本年2月から業務を開始しました。当支店は、当社グループにとって、DMWインド社、アムステルダム（オランダ）、シンガポール、大連（中国）、ヒューストン（米国）に次ぐ海外拠点となります。

当社は、従来から中東及び周辺地域においてオイル&ガス、電力、海水淡水化等の市場向けに多くのポンプ、ブロワを納入してまいりました。当支店を中核拠点として、さらなる受注拡大に向けて営業活動を強化していきます。



●アブダビ支店が入居するワールドトレードセンタービル

アブダビの油田開発会社向け高圧多段ポンプ

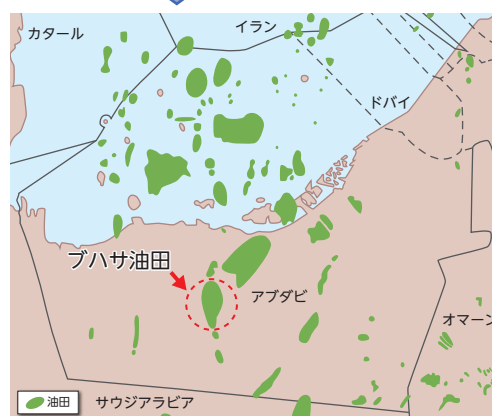
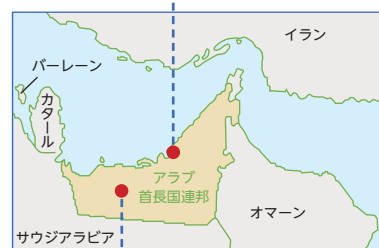
世界有数の埋蔵量を誇るブハサ油田で使用される高圧多段ポンプの工場試運転が完了し、本年2月に出荷しました。

当ポンプは自噴する力が弱まった油田層に地下水を高圧で注入するために使用され、原油の産出を助けます。

圧入する地下水は海水の約8倍の塩分濃度があり、有毒な硫化水素を含んでいます。そのため、主要部品には厳しく品質管理された特殊な耐腐食性材料（スーパー二相ステンレス鋼）を採用しています。



●工場試運転時の高圧多段ポンプ



●ブハサ油田位置図

株主メモ

- ・事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- ・期末配当金受領株主確定日 毎年3月31日
- ・中間配当金受領株主確定日 毎年9月30日
- ・定時株主総会 毎年6月開催
- ・株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- ・同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL 0120-232-711（通話料無料）
- ・上場証券取引所 東京証券取引所

- ・公告の方法 電子公告により行う
公告掲載ホームページ <http://www.dmw.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(各種手続き先)

1. 株式に関する各種手続き（住所・氏名の変更、配当金振込口座の指定・変更、単元未満株式の買取請求等）につきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできません。
2. 株券電子化に伴う証券会社等の口座への振替手続きがお済みでない株式（特別口座に記録された株式）に関する各種手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 銀行取扱い期間終了後の未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページ
のご案内

当社ホームページ

<http://www.dmw.co.jp/>

最新のIR情報につきましては、
当社のホームページ「IR情報」を
ご参照ください。

「株主・投資家情報」検索はこちらから▼

電業社 IR

検索

